



埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第52号

平成23年11月



巻 頭 言

副会長 伊 藤 彰 紀



同窓会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動にご協力賜り御礼申し上げます。

さて、今年は平成23年3月11日に起きた東日本大震災と、それに伴って起きた福島第一原発事故のニュースが途切れた日はなかったように思います。この未曾有の震災で被災された東北および関東圏の同窓生の皆様には心よりお見舞い申し上げます。さらに、8月に襲来した台風12号の風水害の被害も尋常ではありませんでした。特に紀伊半島の和歌山県と奈良県を中心とした地域にお住まいの同窓生の被害状況が大変気になります。被災されたご本人は勿論、被災地域の同窓生の近況をご存知の方がおられましたら、同窓会事務局の方へ是非ご連絡をお願い致します。

ところで、最近の同窓会の活動としては、前述した東日本大震災による同窓生の被災状況を調査しました。調査対象は、特に被害が大きかった地域と考えられる青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県の5県の同窓生としました。その結果、甚大な被害を受けた同窓生が7名、中程度の被害が14名、軽度の被害が33名という結果ですが、幸いに人的被害はありませんでした。一方、その被害の調査と併行して、全国の同窓会員へ義援金を募ったところ、325名の方々から、1488万円にも及ぶ多額の義援金が集まりました。義援金の募集は本年6月末で一旦締め切り、被災された同窓生に、その被害に応じて分配させて頂きました。ただし、被災された同窓生の一部の方とは連絡がとれないケースもあり、引き続き情報確認を繰り返し行っています。その後、義援金を受け取った同窓生か

ら、同窓会長宛にお礼状が何通か届いております。

次に、大学での最近の出来事としては、学長および国際医療センターの病院長の交代がありました。まず、山内俊雄先生が7年間の学長の任務を終え、本年8月より別所正美先生が医学部長兼務で新学長になりました。山内先生は教員組織の再編や教育改革にご尽力され、同窓会に関しても既卒者国家試験対策委員会には毎月ご出席頂き、貴重なご意見を頂戴しました。心より感謝申し上げますとともに、今後とも大所高所より、同窓会に対するご指導をお願い申し上げます。新たに学長になられた別所正美先生は、皆様ご存知のように血液内科の教授であり、教育センター長として、あるいは副学長の立場から、長年学生教育に携わってこられた、いわば医学教育の専門家であります。今後も埼玉医大の更なる発展のためにご活躍されますことを確信しております。別所先生にも以前から同窓会における既卒者対策で大変お世話になっております。引き続きご指導を賜ることになります但し宜しくお願い致します。

一方、国際医療センターの初代病院長は脳神経外科教授の松谷雅生先生でしたが、4年間の任務を終え、本年3月に退任され、4月から小山勇先生が新たに病院長にご就任されました。小山勇先生に関しても同窓生の皆様は良くご存知と思いますが、消化器外科の教授で埼玉医大に長く在籍されている先生です。小山勇病院長は包括がんセンターの消化器病センター長も兼任されています。小山勇病院長にも引き続き同窓会へのご指導を賜ることになります但し、どうぞ宜しくお願い申し上げます。先の9月10日には、学長・国際

医療センター病院長の感謝の集い、就任披露パーティーが、大学・同窓会・毛呂山会・毛呂山後援会の共催という形で川越プリンスホテルにおいて盛大に開催されました。

ところで、最近の医学教育界のトピックスとして、日本の医学教育を国際レベルに上げる必要があることが強調されています。今まではECFMG (Educational Commission for Foreign Medical Graduates) を取得すれば、アメリカでの医療行為は許されていましたし、実際に同窓生でも資格を取得して渡米される方も見受けられます。ところが、今後はアメリカ医科大学協会 (AAMC) や世界医学教育連盟 (WFME) の認可を受け、国際基準に準拠した教育プログラムを行っている大学でないと、ECFMG の受験資格が得られないということになるようです。この背景には世界的な医学部乱造に伴う医師の質の低下があるようです。アメリカやイギリスでは医師の4人に1人は外国人と言われており、従って医師の質の低下は切実な問題となっているようです。実際にインド、ネパール、マレーシア、パキスタン、サウジアラビア、等々にて医学部が増設されているようです。現状では日本国内で、この国際基準に準拠している医学部はなく、埼玉医大もこのような時代の潮流に乗り遅れないようにしなければならぬということです。同窓会としてもできるだけの支援をしたいと思えます。

さて、以前から時々ご紹介している同窓会のホームページにも時々お立ち寄り下さい。ホームページには一般サイト (一般の方に公開しているサイト)、と会員サイト (ID とパスワードで入るサイト) の2つがあり、同窓会報の抜粋、入試情報、国家試験結果、産業医研修会の情報、オープンキャンパスの日程、等々が随時更新されています。特に会員

サイトには全国版のドクターズマップが掲載されており、全国の各地域の同窓生の勤務先、ご専門、各自のホームページなどが紹介されています。勿論、掲載希望者のみであり、現在掲載されているのは約950名程度ですが、今後はさらに掲載希望者を募り、診・診連携や病・診連携に役立てて頂けるように、このマップをさらに充実させて行きたいと考えています。また現在、ホームページ内に同窓生の医療施設に関する求人サイトを立ち上げるべく、準備を進めていますのでご期待下さい。会員サイトへ入るための、ID とパスワードをお忘れの方は同窓会事務局の方へご連絡下さい。その場合、部外者への情報洩れを避ける目的で、口頭での答えは控え、会員の登録されているご住所にID とパスワードを送付させて頂くことになっておりますのでご了承下さい。

さて、民主党政権となり、昨年の診療報酬の改定により、特に急性期病院を中心として、その経営に潤いが生じたことは確かですが、いよいよ来年は診療報酬と介護報酬の同時改定が予定されており、どのようになるかが注目されます。災害復興や増大する社会保障費にも大変な予算が必要であることも理解できますが、患者さんのためにも今回の改定で益々厳しいものにならぬよう祈るばかりです。

未だに震災の被災地は厳しい状況にあり、早い復興が期待されます。さらに、原発問題についても長いトンネルの出口が中々見えない状況です。埼玉医大からも医療支援チームが派遣され、支援活躍を続けていますが、今後も地道で根気強い復興支援が必要と考えます。未だに余震が続いています。同窓会員の皆様には呉々もご留意されますようお願い申し上げます。本会誌の巻頭言とさせていただきます。

お知らせ

落合記念賞研究助成金の公募について

第23回落合記念賞研究助成金を公募します。

第23回落合記念賞研究助成金（若手研究者による，医学上将来性に富む研究に対して1件100万円を上限として毎年3～4件を対象に助成）を，下記の通り公募致しますのでご希望の方は所定の申請書をご提出下さい。

第23回落合記念賞研究助成金応募要項

1) 申請資格者

埼玉医科大学医学部同窓会会員（但し，教授・准教授・医学部学生は対象から除外する。）で，平成24年4月1日現在40歳未満の者とする。

2) 研究者

個人または複数であっても構わない。協同研究者が申請者の所属と異なっても構わない。

3) 研究期間

原則として2年以内に研究成果が得られる研究であること。

4) 申請に必要な書類（4～5枚1組）

* 申請書一所定の書式用紙（3枚，7）に該当する者は4枚1組に記入のこと。

* 推薦書一所属学科長ないしは科長，またはそれらに代わる者を推薦者として，所定の書式用紙に記入のこと。

5) 申請期間

平成24年1月16日～3月末日迄の間に，上記の申請書類一式を埼玉医科大学医学部同窓会事務局に提出のこと。

6) 助成金について

助成金は最高100万円までとする。

授与式は6月の同窓会総会で行う。

助成金の交付方法その他については，受賞者に総会終了後説明する。

なお，研究継続が不可能となった場合には，直ちに同窓会会長に報告するとともに，未使用額分の助成金は同窓会に返納しなければならない。

7) その他

申請の研究と同一とみなされる研究で，既に他の助成金の交付を受けている場合，あるいは申請中の場合には，申請書（4）にその内容を明記し提出のこと。なお同一の研究題目で既に他の助成を受けている場合は，応募をご遠慮下さい。

お詫びと訂正

会報51号に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

P41 右段4行目（誤）：相原先生 （正）：植原先生

—事務局から—

ご注意ください・・・

- ◆ 最近、学芸出版(株)から「**埼玉医科大学分野別名簿発刊のお知らせ**」という往復はがきが会員に送られていますが、**同窓会および埼玉医科大学とは全く関係がございません**。また、事務局職員や同窓生と偽り、皆様の住所を調査しようとする不審電話が増えています。**事務局では電話で皆様のご住所を確認することはありません**のでくれぐれもご注意ください。
- ◆ 同窓会事務局では、皆様にご提供頂いている個人情報の管理につきましては、細心の注意を払っておりますが、会員名簿を利用したと思われる悪質なセールスや各種の勧誘等を目的とした迷惑電話やメールについてのお問い合わせを頂いております。
皆様には、**会員名簿の取り扱い**につきましては、十分ご配慮頂き、**会員以外への譲渡や貸与等ご遠慮頂く様**お願いいたします。また、不要な名簿の取り扱いにつきましては、特にご配慮をお願いいたします。

原稿募集のお知らせ

埼玉医科大学医学部同窓会では、同窓会会報に載せる原稿を広く同窓生より募集しております。内容は特に問いません。同窓会あるいは大学に対するご意見、ご要望、または開業や近況報告など何でも結構です。埼玉医科大学医学部同窓会宛にお送りください。なお、ご掲載の可否に関しては会報編集委員会において検討させていただきご報告いたします。